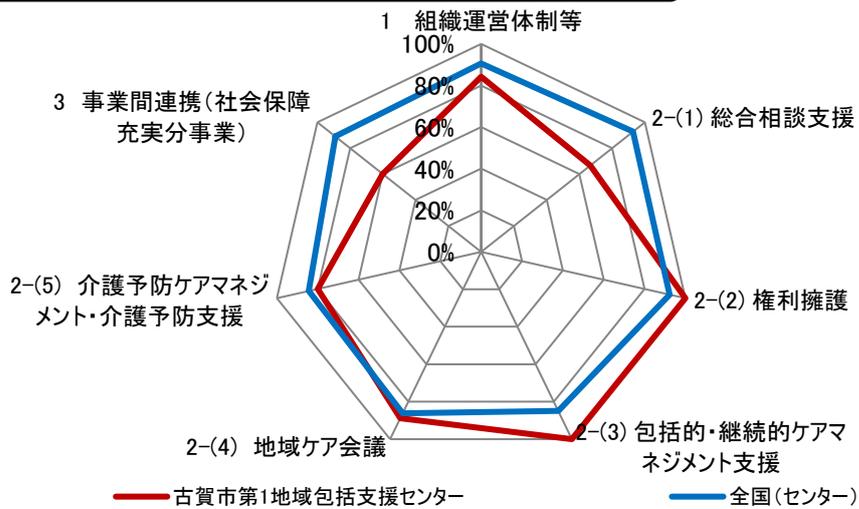
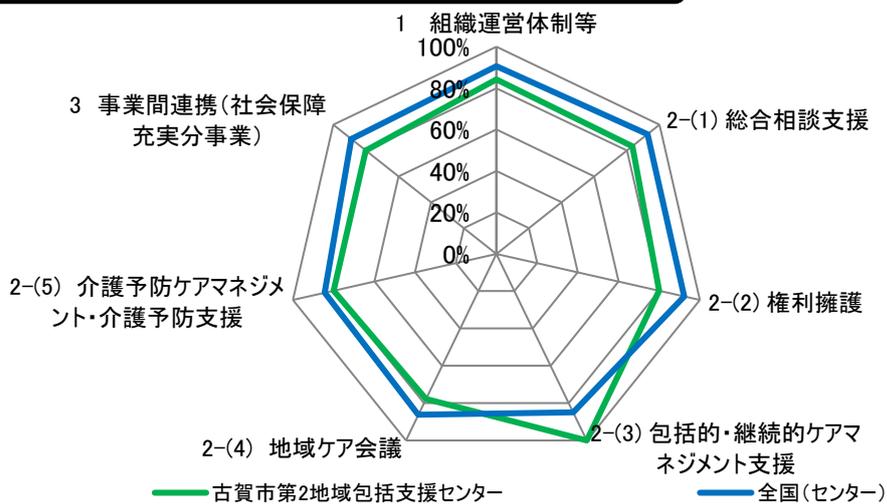


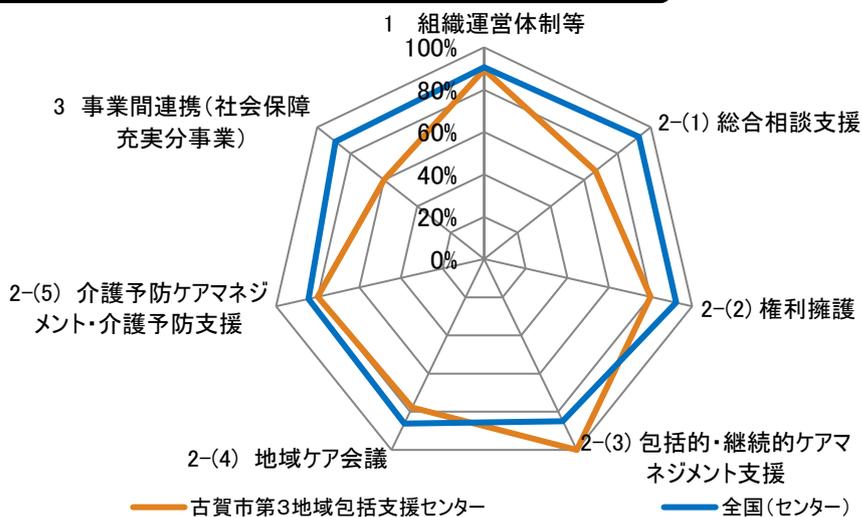
第1地域包括支援センターと全国平均(センター)との比較



第2地域包括支援センターと全国平均(センター)との比較



第3地域包括支援センターと全国平均(センター)との比較



<項目ごとの評価結果詳細>

大項目	第1包括	第2包括	第3包括	全国平均
1 組織運営体制等	84.2%	84.2%	89.5%	90.6%
※組織運営体制(人員配置や運営方針の策定等)に関する評価項目	(取り組めた内容) ・市町村が定める運営方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定している。 ・把握した担当圏域の現状やニーズに基づき、センターの取組における重点項目を設定している。 (取り組みが不十分であった内容) ・市町村から年度当初までにセンター職員を対象とした研修計画が示されていない。			
2-(1) 総合相談支援	66.7%	83.3%	66.7%	92.7%
※総合相談支援業務に関する評価項目	(取り組めた内容) ・相談事例解決のために、基幹型包括支援センターへの支援を要請し、連携して取り組んでいる。 (取り組みが不十分であった内容) ・相談事例の終結条件を定めていない。			
2-(2) 権利擁護	100.0%	80.0%	80.0%	92.3%
※権利擁護業務に関する評価項目	(取り組めた内容) ・消費者被害に関する情報を、民生委員、介護支援専門員、ホームヘルパー等へ情報提供している。 (取り組みが不十分であった内容) ・消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、対応していない。			
2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	100.0%	100.0%	100.0%	85.0%
※包括的・継続的ケアマネジメント支援業務に関する評価項目	(取り組めた内容) ・担当圏域ごとの居宅介護支援事業所のデータを把握している。 ・介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に関して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座を開始している。			
2-(4) 地域ケア会議	88.9%	77.8%	77.8%	86.2%
※地域ケア会議に関する評価項目	(取り組めた内容) ・センター主催の地域ケア会議において、個別事例について検討している。 (取り組みが不十分であった内容) ・センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有できていない。			
2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	80.0%	80.0%	80.0%	84.4%
※介護予防ケアマネジメント・介護予防支援に関する評価項目	(取り組めた内容) ・自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関し、市町村から示された基本方針をセンター職員及び委託先の居宅介護支援事業所に周知している。 (取り組みが不十分であった内容) ・利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用できていない。			
3 事業間連携(社会保障充実分事業)	60.0%	80.0%	60.0%	89.0%
※社会保障充実分事業に関する評価項目	(取り組めた内容) ・生活支援コーディネーター等と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議している。 (取り組みが不十分であった内容) ・在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対し、相談ができていない。			